

令和4年産米の秋田県の「生産の目安」について

令和3年12月6日
秋田県農業再生協議会

令和4年産主食用米の本県全体の「生産の目安」について、令和3年12月6日に開催した当協議会臨時総会において、次のとおり決定しました。

令和4年産の秋田県の「生産の目安」 389,000 トン
(面積換算値 67,417 ha)
3年産実績対比 (面積ベース) ▲3,983ha
▲5.6%

令和4年産米の県の「生産の目安」について

1 算定方法

本県の「生産の目安」は、

- ・全国生産量と県産米シェア（平年データ）から算出した数値（目安A）と
 - ・需給動向（直近データ）と適正在庫量から算出した数値（目安B）
- の中間値を基本とし、必要に応じて「販売状況を踏まえた補正」を行って設定している。

2 算定に用いる数値

(1) 全国需要量と県産米シェア

年産米	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	7中5 平均
全国(トン)	7,825,000	7,662,000	7,540,000	7,396,000	7,346,000	7,143,500	7,040,000	-
秋田県(トン)	412,193	470,654	413,615	399,388	436,760	433,456	443,083	-
県産米シェア(%)	5.2676	6.1427	5.4856	5.4001	5.9455	6.0678	6.2938	5.8083
平均値採用	×	○	○	○	○	○	×	

出典：米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針

(2) 適正在庫量

6月末の県産米の適正在庫量は、10万トンから12万トン（※）とし、期末在庫量が適正範囲内となるように「生産の目安」を設定する。

※10万トン：国が「安定供給が可能な水準」とする全国在庫量180万トンに県産米シェアを乗じた在庫量。

※12万トン：県産米の価格が安定すると見込まれる在庫量。

(3) 国の需要見通し（国によるトレンド推計：令和3年11月基本指針より）

① 平成8/9年～令和2/3年までの
1人当たり消費量を算出

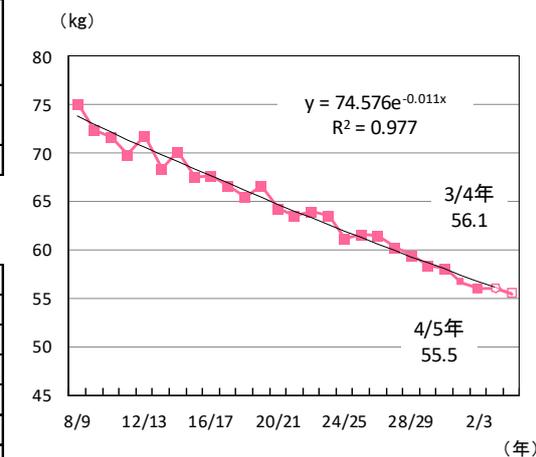
年	需要実績 a	人口 b	1人当たり消費量 a/b
	万トン	千人	kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4

24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	126,933	59.4
29/30	739.6	126,706	58.4
30/元	734.6	126,443	58.1
元/2	714.4	126,167	56.6
2/3	704.0	125,708	56.0

② 令和3/4及び4/5の1人当たり
消費量(推計値)を算出

年	x	1人当たり消費量 (y)
		kg
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4

24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.4
30/元	23	58.1
元/2	24	56.6
2/3	25	56.0
3/4	26	56.1
4/5	27	55.5



(推計値)
(推計値)

※ 人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値。

③ 令和3/4年及び令和4/5年の1人当たり消費量(推計値)に令和3年及び令和4年の人口(推計値)を乗じて需要見通しを算出

		3/4年	4/5年
1人当たり消費量(推計値)	a	56.1kg	55.5kg
人口(推計値)	b	125,120千人	124,593千人
需要見通し	c = a × b	702.1万トン	691.5万トン
相対価格、直近の販売動向から見通される需要増	d	4万トン	-
需要量	e = c + d	702万～706万トン	692万トン

注1:人口(推計値)は、令和3年においては「人口推計(総務省、令和3年10月公表)」の総人口(令和3年10月1日現在(概算値))。以下「令和3年10月現在人口」という。)、令和4年においては令和3年10月現在人口に「日本の将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所、平成29年4月公表)」の令和3年10月1日から令和4年10月1日までの総人口(出生中位・死亡中位推計)の減少率を乗じて算出した値。
注2:図中の需要見通しは、1人当たり消費量(推計値)の実数に、人口(推計値)の実数を乗じて算出した値のため、図中の1人当たり消費量(推計値)(小数点第2位を四捨五入)に人口(推計値)(小数点第1位を四捨五入)を乗じて算出した値とは一致しない。

(4) 県産米の需要見通し

3年産米については、元年産米需要に、全国の元年から3年までの需要減少率を乗じて算出したが、4年産米については、3年産米需要見通しに全国の需要減少率を乗じて算出する。

なお、算出の際には、国の3年産需要については、国が見通す需要量の中間値となる704万トンを用いた。

【県3年産米需要の算定】

- 全国の2年産米需要量は、元年産米に対して約10万トン減少したが、本県の2年産米は、元年産米より約1万トン需要が拡大し、44.3万トンとなった。
- しかしながら、2年産米については、
 - ・コロナ禍を背景とした全国的な業務用米の低迷や、家庭用需要の増加
 - ・本県の作柄が「やや良」であったのに対し、西日本は「やや不良」～「不良」であったことを踏まえると、県産米に有利な販売環境であり、拡大した需要量が今後も継続して見込めるとは言い難く、一時的なものとの見解もある。
- このため、本県の3年産米需要の算定にあたっては、2年産米需要を用いず、よりコロナ禍の影響が少ない元年産米需要実績に、全国の元年から3年までの需要減少率を乗じて算出する。

元/2年、2/3年の需要実績

	元/2年	2/3年	2/3年-元/2年
国需要	714万トン	704万トン	▲10.4万トン
県需要	433,456トン	443,083トン	+9,627トン

3/4年、4/5年の需要見通し

	3/4年	(元年/2年からの減少率)	4/5年	(前年からの減少率)
国需要見通し	704万トン	(98.6%)	692万トン	(98.2%)
県需要見通し	427,236トン		419,591トン	

→ **419,591トン**

3 令和4年産米の県の「生産の目安」の算出

(1) 全国生産量と県産米シェアから算出した数値（目安A）

①4年産米全国生産量 (3年11月 基本指針)	②4年産米(県目安A) (①×県産米シェア5.8083%)
675 万トン	391,770トン

(2) 需給動向と適正在庫量から算出した数値（目安B）

<3年産米の需給予測> (3年7月～4年6月)		<4年産米の需給予測> (4年7月～5年6月)	
【供給】	【需要】	【供給】	【需要】
② 3年 県産米 生産量 422,000トン 3年産米 供給量 3年10月25日現在 予想収穫量	③3年 県産米 需要量 427,236トン 元年産米需要量 433,456トン × 全国需要減少率(R1→R3) 0.985651	⑦ 4年 県産米 生産量 目安B 403,103トン (⑤+⑥-④)	⑥ 4年 県産米 需要量 419,591トン 3年産米需要量 427,236トン × 全国需要減少率 0.982105
① 期首在庫量 (令和3年7月1日) 141,724トン	④ 期末在庫量 (①+②-③) (令和4年6月末) 136,488トン	④ 期首在庫量 (令和4年7月1日) 136,488トン	⑤ 期末在庫量 (令和5年6月末) 120,000トン

適正範囲
↑
引き下げ

(3) 目安AとBの中間値の算出

県目安A	県目安B	中間値 (A+B)÷2
391,770トン	403,103トン	397,437トン

(4) 直近の販売状況を踏まえた補正

- 県域集荷団体への販売状況聞き取りによると、3年産米については2年産米の在庫を抱えながらの販売となり、長期的な厳しい販売環境が見込まれる。
- 秋田県の3年産の作況は、102となり、3年供給量422,000トンのうち8,275トンが豊作による増加分となる。
- 豊作による増加分については、販売計画外の数量となり、3年産米の販売環境を考慮すると在庫になる恐れがあることから、8,275トンを中間値から差し引くこととする。

(5) 令和4年産米の「生産の目安」

中間値	+	3年産米 需要補正	+	4年産米 需要補正	=					
397,437 トン		▲ 8,275 トン		0 トン		389,162 トン				
						≒				
						389,000 トン	÷	県平年単収 577kg/10a	=	67,417 ha

令和4年産米「生産の目安」	389,000 トン	3年産実績対比(面積ベース)
(面積換算値)	(67,417 ha)	▲ 3,983 ha (▲ 5.6%)

【参考】

生産の目安及び作付実績の変遷

		29/30年	30/元年 (前年比)	元/2年 (前年比)	2/3年 (前年比)	3/4年 (前年比)
実績	t	398,900	420,000 (5.3 %)	449,400 (7.0 %)	453,300 (0.9 %)	422,000 (▲ 6.9 %)
	ha	69,500	75,000 (7.9 %)	74,900 (▲ 0.1 %)	75,300 (0.5 %)	71,400 (▲ 5.2 %)
生産の目安※	t	408,644	408,700 (0.0 %)	407,000 (▲ 0.4 %)	405,000 (▲ 0.5 %)	390,000 (▲ 3.7 %)
	ha	71,317	71,326 (0.0 %)	71,030 (▲ 0.4 %)	70,680 (▲ 0.5 %)	67,826 (▲ 4.0 %)
実績 - 目安	t	▲ 9,744	11,300	42,400	48,300	32,000
	ha	▲ 1,817	3,674	3,870	4,620	3,574

※H29年産米は生産数量目標